

IAP16 Rec'd PCT/PTO 22 SEP 2006

10/593839

Japanese Utility Model Laid-open Publication No. 59-155306CLAIM

1. A cylinder apparatus with a lock mechanism, in which a rock cylinder is attached to a main cylinder apparatus, characterized in that:

the rock cylinder is attached orthogonally and detachably to an end portion located on a rod end side of the main cylinder apparatus having a piston and a piston rod;

the rod cylinder has a pair of pistons opposite to each other; and

axis-shaped protrusions facing to each other are provided in both pistons,

wherein the piston rod is capable of being held at a predetermined position by locating the piston rod of a main cylinder between both axis-shaped protrusions and sandwiching the piston rod therebetween.

Symbols

2 -- main cylinder apparatus; 4 -- rock cylinder; 12 -- piston rod;
14, 42 -- piston; and 62 -- axis-shaped protrusion

⑨ 日本国特許庁 (JP) ⑩ 實用新案出願公開
 ⑪ 公開実用新案公報 (U) 昭59—155306

⑫ Int. Cl.³
 F 15 B 15/26

識別記号

厅内整理番号
 6636-3H

⑬ 公開 昭和59年(1984)10月18日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

④ ロック機構付きシリング装置

⑤ 実 願 昭58—51363
 ⑥ 出 願 昭58(1983)4月6日
 ⑦ 考案者 別府国法
 豊川市代田町1丁目49番地

⑧ 考案者 彦坂和則

豊橋市小畠町63番地

⑨ 出願人 豊興工業株式会社
 岡崎市鉢地町開山45番地

⑩ 代理人 弁理士 足立勉 外1名

⑪ 實用新案登録請求の範囲

メインシリング装置にロックシリングを取り付けたロック機構付きシリング装置であつて、
 ピストンとピストンロッドとを備えたメインシリング装置のロッドエンド側の端部に、ロックシリングを直角にかつ着脱可能に取り付け、しかもロックシリングは1対の対向するピストンを有するとともに両ピストンには互いに對向する軸状空部を備え、かつ両軸状空部間にメインシリングのピストンロッドを位置させ、ピストンロッドを挿持することによつてピストンロッドを所定位置に

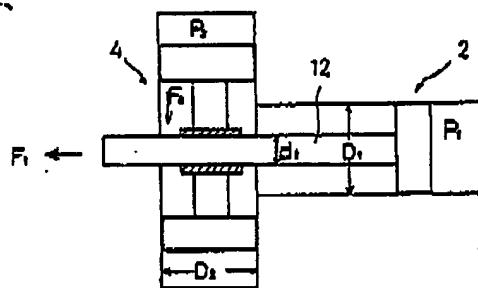
保持可能としたことを特徴とするロック機構付きシリング装置。

図面の簡単な説明

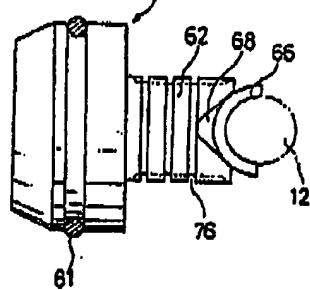
第1図は本考案の一実施例の断面図であり、第2図は第1図におけるⅢ—Ⅲ断面図であり、第3図は同実施例に使用されるロックシリング用ピストンの正面図であり、第4図は本考案の実験に使用したシリング装置の説明図である。

2…メインシリング装置、4…ロックシリング、
 12…ピストンロッド、14、42…ピストン、
 62…軸状突部。

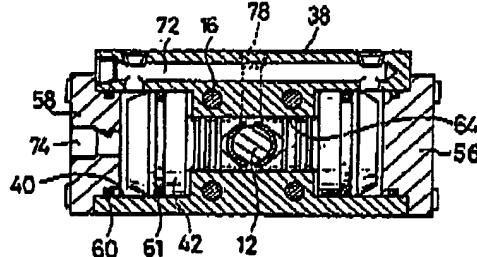
第4図



第3図



第2図



実開 昭59-155306(2)

第1図

